

糖尿病の勉強、

しませんか？

令和7年度

# CDE 山梨育成会研修会



## NPO 法人山梨糖尿病研究会

理事長 / 山梨大学医学部  
糖尿病・内分泌内科 教授

土屋 恭一郎



### 概要

糖尿病を持つ方の数は増加の一途を辿っています。平成18年度の国民健康・栄養調査でも、40歳以上の5人に1人は糖尿病またはその予備群と言われています。そのため、糖尿病とその支援に関する幅広い専門知識をもち、患者さんの生活を理解し、適切な自己管理ができるように援助する役割を持つ看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士が求められています。CDE-Japan（以下CDE-J）は、そのような役割を担えるメディカルスタッフの方々に与えられる資格であり、CDE-J認定機構が認定します。

しかし、CDE-Jの受験資格が得られない場合があります。そこで、県内で糖尿病への支援に興味をもち、実際に指導に携わっておられる方を対象に、CDE-Yamanashi（以下CDE-Y）育成会は、CDE-Y育成・認定委員会を発足させ、CDE-Yを認定する制度を平成17年度より始めました。

CDE-Y育成会研修会はCDE-J、CDE-Yを目指す方々を支援する勉強会です。受験希望の方は是非御参加ください。本研修会はCDE-Yの受験資格の一つにもなっていますが、受験の予定がなくても勉強したい方は大歓迎です。

CDE-Yの受験資格は申込フォームの詳細を御覧下さい。糖尿病への支援に熱意あふれるメディカルスタッフの方々がこの資格を取得され、ますます糖尿病への支援に積極的に取り組んでいただければと思います。

日程・詳細は裏面へ

	9:00-10:00	10:10-11:20	11:30-12:30
<b>第1回</b> 2025年8月31日(日) リモート開催	<b>山梨県の糖尿病の現状と課題</b> 山梨大学医学部附属病院 教授 土屋 恭一郎	<b>栄養指導①</b> いけだ糖尿病・甲状腺クリニック 管理栄養士 小倉 かおり	<b>生活指導①</b> アクアホーム笛吹石和 看護師 渡邊 裕介
<b>第2回</b> 2025年10月5日(日) リモート開催	<b>糖尿病療養指導士の役割と機能 一薬物療法を中心に</b> 山梨大学医学部附属病院 薬剤室長 寺田 芳弘	<b>インスリン注射と自己血糖測定の導入、療養指導のポイント</b> 富士吉田市立病院 看護師 鈴木 裕子	<b>糖尿病の検査と妊娠</b> 山梨県立中央病院 臨床試験管理センター 統括副部長 滝澤 壮一
<b>第3回</b> 2025年11月9日(日) リモート開催	<b>栄養指導②</b> 加納岩総合病院 管理栄養士 加木 七重	<b>糖尿病患者のフットケアと フリースタイルリブレの活用</b> 山梨厚生病院 看護師 内藤 裕美	<b>合併症</b> ー網膜症・腎症・神経障害・大血管障害ー 富士吉田市立病院 医師 飯沼 康平
<b>第4回</b> 2025年12月7日(日) リモート開催	<b>歯科疾患と糖尿病： 山梨県の医科歯科連携の現状を含めて</b> ナカムラ歯科 院長 中村 弘之	<b>治療 一薬物治療一</b> 中里内科クリニック DM 院長 中里 稔	<b>特殊な状況・病態時の療養指導</b> 甲府共立病院 医長 張磨 則之
<b>第5回</b> 2026年1月18日(日) リモート開催	<b>小児糖尿病</b> 山梨大学医学部附属病院 特任教授 矢ヶ崎 英晃	<b>運動療法</b> 湯村温泉病院 理学療法士 藤田 理恵	<b>生活指導② 一糖尿病患者の教育一</b> 中里内科クリニック DM 看護師 中里 明子
<b>認定試験</b> 2026年3月8日(日)	<b>9:00-10:30 山梨大学医学部 臨床大講堂</b>		

※認定試験受験には条件があります。申込前に下記申込フォームより概要のご確認をお願いいたします。

**定員**

**300名** ※定員を超えた場合は先着順となります。

**会場**

**リモート開催**

※任意の場所よりご自身のPC・スマートホンでご参加ください

**参加費**

**研修会1回(3コマ)につき2,000円**

**お申込み**

QRコードよりアクセス・概要を確認後、必要事項を入力してお申し込みください。

**お問い合わせ**

CDE-Y事務局 (de-yamanashi-as@yamanashi.ac.jp) まで

